

CHARGE
NEW
NANKAI
2017

第66期

平成28年4月1日～平成29年3月31日

報告書

南海化学株式会社

Nankai
南海化学株式会社

CHARGE NEW NANKAI 2017

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当社は平成29年3月31日をもちまして、第66期の事業年度を終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

CONTENTS

株主の皆様へ	2
事業の概況	3
業績及び財産の状況の推移	5
会社概況	7
株式の状況	8
トピックス	9



平成29年6月28日

代表取締役
社長執行役員

菅野香夫

当事業年度におけるわが国経済は、好調な雇用環境を背景に個人消費も持ち直しの動きがみられるなど、景気はゆるやかな回復基調が継続しています。海外においては、米国経済は好調に推移しましたが、中国をはじめとする新興国では景気低迷が長期化するなか、欧米では政治的リスクが高まるなど先行きの不透明感が増してまいりました。

このような経済情勢のなか、当社は中期計画 Charge New Nankai 2017 (CNN-2017) の初年度にあたり経営指針「Our Way」に定めた3項目「成長戦略」「原価率低減」「現場活性化」を推進し、事業の継続的成長と高収益体質への変革に取り組んでまいりました。

販売状況は、健食材事業の新規商材が好調に推移したほか、環境リサイクル事業も前期実績を上回りましたが、無機工業薬品の販売は期を通じて需要が低調に推移し減収を余儀なくされました。農薬販売も減収等による需要の縮小をカバー出来ず2期連続の減収となりました。

部門別の販売状況

無機工業薬品部門 売上高 82億52百万円

和歌山電解事業においては、地域内の需要が伸びず販売は数量・価格とも低調に推移しましたが、修繕材料費の抑制や原油価格が比較的低位に推移したことで収益に与える影響は軽微に抑えることができました。

水処理剤部門 売上高 28億28百万円

水処理殺菌剤は輸出関連が為替(円安)効果を背景に東南アジアや中東向けの輸出が増加しましたが、米国向けは輸出再開後、実績回復には至らず一層の増販に努めています。水処理凝集剤は、価格の低迷が続く首都圏の製造拠点において、収益改善を図るため製造委託体制に変更しましたが、販売量の回復には至りませんでした。

有機ファインケミカル部門 売上高 24億20百万円

食品関連商品の販売が好調に推移したほか、アドブルーの販売増量も増収に寄与しました。富士アミドケミカルの医薬中間体・電子材料関連製品は昨年並みに止まりました。

農薬部門 売上高 17億81百万円

クロルピクリン液剤は一部作物の減反のほか市況も引き続き軟調で、販売数量が減少するなか販売価格の維持に努めてまいりました。クロルピクリン錠剤(JP)は適用作物の追加と継続的な普及活動に努めていますが、前期並みの販売に止まりました。

これらの結果として売上高は152億83百万円と前年同期比3億88百万円(2.5%)の減収となりました。営業利益は輸入原料の高騰や販管費の負担増により2億17百万円となり、前期比較で3億54百万円(62.0%)の減益となりました。

配当につきましては前期と同じく1株につき15円とさせていただきます。

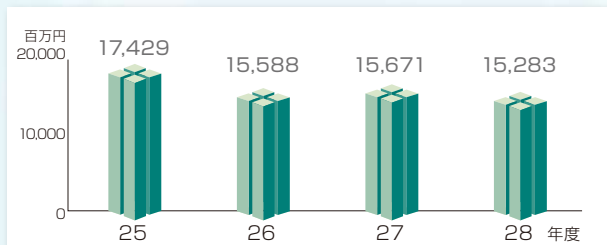
今年度は中期計画 Charge New Nankai 2017 (CNN-2017) の最終年度としています。南海化学グループの連結売上高目標を180億78百万円、経常利益を5億57百万円とし、売上高、収益ともに前期からの増収、増益に努めてまいります。

南海化学グループは地域社会との共生を基本に、企業の社会的責任(CSR)を重視し、お客さまの信頼、社会への貢献を第一に、環境や安全に優れた製品を提供してまいります。

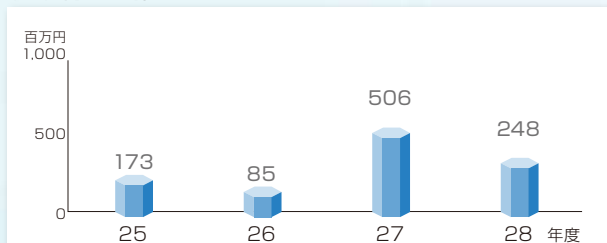
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

業績及び財産の状況の推移

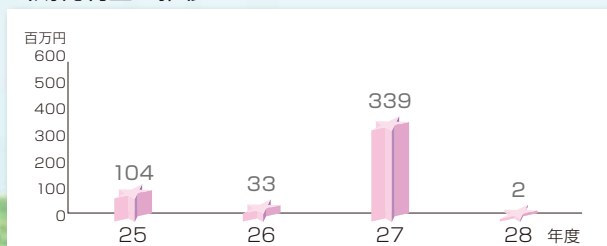
売上高の推移



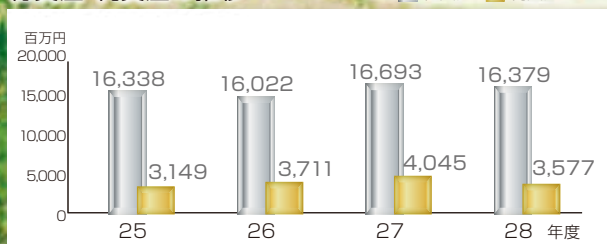
経常利益の推移



当期純利益の推移



総資産・純資産の推移



貸借対照表 (平成29年3月31日現在)

単位:百万円

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	(8,240)	流動負債	(8,012)
現金及び預金	295	支払手形及び買掛金	2,910
受取手形及び売掛金	5,111	短期借入金	3,350
電子記録債権	197	一年内返済長期借入金	864
製品及び仕掛品	1,241	未払法人税等	114
原料及び貯蔵品	386	賞与引当金	52
繰延税金資産	66	その他	720
その他	943		
貸倒引当金	△ 3		
固定資産	(8,138)	固定負債	(4,789)
有形固定資産	5,106	長期借入金	4,275
建物及び構築物	1,708	資産除去債務	137
機械装置及び運搬具	2,407	退職給付引当金	158
工具器具及び備品	74	役員退職慰労引当金	99
土地	394	その他	83
建設仮勘定	497	繰延税金負債	34
その他	23		
無形固定資産	51	負債合計	12,801
投資その他の資産	2,980	(純資産の部)	
投資有価証券	171	株主資本	(3,508)
関係会社株式	1,826	資本金	454
関係会社出資金	873	資本剰余金	178
その他	112	利益剰余金	5,923
貸倒引当金	△ 2	自己株式	△ 3,046
資産合計	16,379	評価・換算差額等	(68)
		純資産合計	3,577
		負債及び純資産合計	16,379

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

単位:百万円

科目	金額
売上高	15,283
売上原価	12,556
売上総利益	2,726
販売費及び一般管理費	2,509
営業利益	217
営業外収益	460
営業外費用	429
経常利益	248
特別利益	230
特別損失	395
税引前当期純利益	83
法人税、住民税及び事業税	120
法人税等調整額	△ 39
当期純利益	2

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概況

(平成29年3月31日現在)

主要な事業内容

次の製品の製造および販売を行っております。

無機薬品	か性ソーダ、液化塩素、合成塩酸、次亜塩素酸ソーダ、低塩次亜塩素酸ソーダ、水酸化ソーダ、AdBlue、さらし液、発煙硫酸、硫酸
有機ファインケミカル	医薬・農業中間体、染料・顔料中間体、電子材料
農薬	クロルピクリン、クロルピクリン錠剤
水処理剤	硫酸ばんど、ポリ塩化アルミニウム、ポリ硫酸鉄、高度さらし粉、塩素化イソシアヌル酸
環境リサイクル事業	廃硫酸・廃硫酸ピッチリサイクル

会社概況・役員

会社設立	昭和26年6月26日
資本金	4億5413万9200円
従業員数	86名
事業所	本社 大阪市西区南堀江1丁目12番19号四ツ橋スタービル9階 東京本店 東京都北区浮間5丁目8番18号 土佐オフィス 高知市棧橋通4丁目10番1号 和歌山工場 和歌山市小雑賀1丁目1番38号 土佐工場 高知市棧橋通4丁目10番1号
役員	(平成29年6月28日現在)
代表取締役 社長執行役員	菅野 秀夫
取締役 専務執行役員	藤井 和秋 興南産業(株)代表取締役、和歌山工場担当 岡崎 良治 管理本部長
取締役 常務執行役員	根来 雅昭 富士アミドケミカル(株)代表取締役 濱端 政次 営業本部長、東京本店長
監査役	赤木 助春

株式の状況

(平成29年3月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	7,900,000株
(普通株式)	(7,800,800株)
(A種優先株式)	(99,200株)
発行済株式数	2,330,330株
(普通株式)	(2,330,330株)
(A種優先株式)	(0株)

所有者別状況

	株主数(人)	持株数(株)	構成比率(%)	
普通株式 の状況	法人等	36	748,988	73.724
	個人	167	266,949	26.276
	自己名義	1	1,314,393	-
	合計	204	2,330,330	100.000

大株主(普通株式)上位10名

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
南海化学従業員持株会	76,000	7.48
東亜合成株式会社	60,000	5.90
土居 洋生	58,124	5.72
大中物産株式会社	54,516	5.36
中山化成株式会社	52,800	5.19
尼崎製罐株式会社	49,500	4.87
株式会社紀陽銀行	40,000	3.93
株式会社四国銀行	40,000	3.93
ニッタイ株式会社	38,346	3.77
関西観光開発株式会社	37,092	3.65
合計	506,378	49.8

塩粉碎加工 工場新設



宮城県石巻市にエヌエムソルト石巻工場を新設し、東北地方の道路用塩の販売拠点を確保いたしました。

エヌエムソルト 第三工場新設



和歌山市西浜に第三工場を新設し、主力製品である洗滌塩の増産体制を確立いたしました。

株主メモ

決	算	期	毎年3月31日
定	時	株	主
名	義	書	換
手	数	料	無料
貸借対照表および損益計算書掲載URL			http://www.nankai-chem.co.jp
株式名簿管理人事務取扱場所			大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777(通話料無料)